

次代を担う若者たち!!



すごろく型防災ゲームを体験しながら災害時の問題を出し合う様子

詳しくは2ページをご覧ください。

高校生以上の学生を対象に
夏休み一日ボランティア
体験を実施しました



協力 明石市ボランティア連絡会 ● (特非) TEAM・あげあげ ● 高校生自主地域防災チーム TEAM-3A

も く じ	◆夏休み一日ボランティア体験	P2
	◆市民後見人をご存知ですか？後見基金のお知らせ	P3
	◆赤い羽根共同募金（令和4年10月1日スタート）	P4
	◆善意銀行（みなさまの善意に感謝します）	P5
	◆総合支援センターより、人生会議（ACP）について	P6
	◆明石市立総合福祉センター本館・新館からのお知らせ	P7

◎本誌におけるすべての写真は撮影直前までマスクの着用等、感染防止対策を徹底し、会話を控えた状況で撮影しています。
◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事・イベント等が中止・変更になることがあります。事前にお問い合わせください。

回										
覧										

この広報紙は  の配分金の一部を活用しています。

明石市社会福祉協議会

検索

★広報紙をご入用の方はお気軽に
明石市社会福祉協議会 法人運営課 ☎924-9105 FAX 924-9109 までご連絡ください。

各総合支援センター、市民センター、サービスコーナー、コミュニティセンター等にも置いています。ホームページからもご覧いただけます。



夏休み一日 ボランティア 体験



次代を担う若者たちがボランティア活動に参加するためのきっかけ作りという願いを込めて、高校生以上の学生を対象に“夏休み一日ボランティア体験”を開催しました。

要約筆記^{※1}や**音声訳**^{※2}では、日常生活の中で支援が必要な方に、様々なボランティアが寄り添っていることを実感されていました。

まちづくり防災では、学生が主体となって自身の住む地域の課題について考え、意見やアイデアを出すことで関心を持つ機会となりました。

第2回目の体験会を計画中です。詳細が決まりましたら市社協ホームページや広報紙などでお知らせいたします。(冬頃実施予定)

※1 要約筆記：聴覚障がい者向けに会話を文字で要約し伝える活動。 ※2 音声訳：視覚障がい者向けに文字や図面を音声で伝える活動。

8/4(木) 要約筆記体験



【講師：あかし要約筆記サークル】

サークルパソコンの専用ソフトを使い、文字の入力・校正などを体験しました。また、略字・略号・画数の多い漢字を簡単なものに置き換えるテクニック(歳→才など)を学びました。

参加者の感想

- 耳が聞こえない方の体験や、パソコンや筆記などの体験が学びになりました。
- 私の知らない世界のことを学びました。

8/5(金) 音声訳体験



【講師：サークル音のさんぼみち】

発声練習、パートを決めて本読みの録音体験などを行いました。また、録音した音声の編集を行い、最終的に1つの音声データを作成する過程を学びました。

参加者の感想

- 視覚障がい者の方に携わることができる何かをしたいと思っていたので、音声訳という体験ができ、とてもいい経験になりました。

8/20(土)・8/27(土) まちづくり防災2回コース



【講師：(特非)TEAM・あげあげ代表 高橋 徹氏】

【講師：高校生自主地域防災チーム TEAM-3A】

まちづくりや防災を我が事として考えるため、少子高齢化や障がい者支援をテーマにワークショップを行い、課題や解決策をグループごとに発表しました。また、学生が作成したすごろく式のオリジナル防災ゲームを体験することで、災害時の問題について意見を出し合いました。

参加者の感想

- 他校の学生と意見交換ができました。
- すごろくをしながら防災について考えることができました。

市民後見人をご存知ですか？



市民後見人は、認知症や障がいなどにより成年後見制度を必要とする人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、ご本人の気持ちに寄り添い、きめ細やかな後見活動を行う、専門職や親族以外の市民による後見人です。

成年後見制度のニーズが高まるなか、成年後見制度の新たな担い手や地域の支え合い活動に主体的に参画する人材として、市民後見人の活動はますます期待されています。

市内で7人目の市民後見人が誕生しました！

8月に伊藤実さんが市民後見人に就任されましたので、お話を伺いました。

Q

伊藤さんの経歴を教えてください。



高校の英語教員として約40年勤務しています。国際部長として海外研修の引率、海外派遣留学と外国人留学生の世話をしました。現在は講師としてSDGs関連の授業を担当しています。

また、民生児童委員として高齢者の見守り活動やこども食堂での学習指導に励んでいます。

Q

市民後見人になろうと思ったきっかけは？

私の娘が知的障がい者で福祉サービスを受けており、大変助かっています。私も貢献できたらと願い、第1回市民後見人養成講座を受講しました。



Q

今後どのような支援をしたいと考えておられますか？

財産管理と身上保護活動を中心に被後見人に寄り添い、本人らしい生活が実現するように、根気よく支援を続けていきたいです。

後見基金

後見基金は、平成30年に、ある市民の方からの「あかしの街で誰もが安心して後見制度を利用できますように」との思いによる遺贈（寄付）をもとに、明石市社会福祉協議会に創設されました。

後見基金事業は、後見基金の財源をもとに、成年後見制度の普及や利用促進、市民後見人の養成や活動の助成をはじめ、成年後見制度が必要な方（市民）へのさまざまな支援を行っています。

これからの市民後見人の活動を支えるためにも、後見基金への温かいご寄付をお願いします。



後見基金キャラクター「こうけん君」

明石のまちを
良くするしくみ

赤い羽根 共同募金

令和4年10月1日スタート!!



今年も、赤い羽根共同募金運動が始まりました。

明石市内で行われる福祉活動を支援するため、みなさまのご協力をよろしくお願いたします。



いただいた募金は、明石市内の福祉活動に活用されます。

- 団体活動(まちづくり協議会・民生児童委員協議会・高年クラブ連合会・障がい者団体・保育施設等)
- ふれあい訪問(ボランティアによる見守り活動)
- 高齢者や認知症当事者及び家族などの居場所づくり
- 地区社会福祉協議会の活動支援
- 社協やボランティアの情報発信推進
- 車いすの貸出や福祉機器のリサイクル
- 福祉学習の推進
- 災害時の支援活動 など



インターネットでも募金できます。

<https://www.akaihane.or.jp/furusapo/>

赤い羽根

検索

*「寄付する」ボタンを押して、都道府県・市町村を選択し、必要事項をご記入ください。

令和4年度公募配分事業(追加募集) 令和5年度公募配分事業

赤い羽根共同募金 × 善意銀行

令和4年度(追加募集)及び令和5年度に実施予定の事業に対する公募配分の募集を行います。市内のボランティア団体や自治会・町内会等で福祉事業に取り組まれる際に、ぜひご活用ください。詳しくは、社協ホームページよりご確認ください。

【対象団体(共通)】市内を活動場所として、1年以上活動実績があり、地域に貢献しているボランティア団体、福祉活動団体、自治会・町内会、福祉施設等

○令和4年度公募配分事業(追加募集)

【申請期間】 令和4年9月1日(木)～令和4年11月30日(水)

【助成金額】 最大10万円 ※1割の自己負担が必要

○令和5年度公募配分事業

【申請期間】 令和4年11月1日(火)～令和5年1月10日(火)

【助成金額】 最大30万円 ※1割の自己負担が必要



配分を活用した取組の例 配分団体からのメッセージ

くつろぎ広場「ゆう」 [音楽療法士による音楽会の開催]

他のボランティア団体と協働で実施したため、参加者同士の交流の機会となり、地域の中でさらにつながりができました。

外出制限による体力低下やフレイル予防のため、体操も取り入れたプログラムを実施しました。参加者から多くの喜びの声を聞きましたので、開催方法を工夫しながら今後も活動を続けていきます。



みなさまの
善意に感謝します!!

善意銀行

令和4年7月1日～
9月30日
(預託日順)

金銭預託

6件 (125,600円) 夢楽染 かずの明石店様
ほか匿名 5件



物品預託

14件 (個人) 永谷 淳 様(食料品、日用品等 期間中2件)
谷口 啓子 様(車いす)、吉村 圭市 様(米26kg)
ほか匿名10件(そうめん、日用品、衣類等)

6件 (団体) (有)プラハ 谷 和実 様(車いす)
ニュークリエーションセンター神戸協会様(米5kg 期間中2件)
ほか匿名4件(米700kg等)

フードドライブへの例月提供

コープこうべ 第6地区本部 様 食料品
株式会社光洋 ピーコック明舞店 様 食料品

物品払出

5件 いただいた衣類などは地域総合支援センター等を通じて、
必要とする方へお渡ししました。

金融機関で
善意の寄付金を
受け付けて
います!

窓口でも!

振り込みでも!

社協のほか、金融機関でもご寄付を受け付けております。ご寄付いただける場合は、
下記口座までお振込みください。明石市の福祉の増進に役立ててまいります。

三井住友銀行 (0009) 明石支店 (425) 普通口座1317797
口座名義: 社会福祉法人 明石市社会福祉協議会

フク) アカシシヤカイフクシキョウギカイ

※お振込みの際はお名前の頭に「ゼンイチ」とお付けください。

ご寄付については税制優遇措置の対象となります。領収証を希望される場合は、社協まで現金や払込票を
ご持参ください。恐れ入りますが、振込手数料は寄付者様にてご負担いただきますようお願いいたします。

問合せ 地域事業係 ☎ 924-9105 FAX 924-9109

探究活動

県立加古川東高校のみなさま (明石市在住の2名を含む) が夏休みを利用して「フードドライブ事業」を学びに
来られました。学校での探究活動の中で、この事業が貧困・食品ロスの対応策の一つとして注目されていること
から、取組について取材したいということでした。「もったいない」を「ありがとう」にする「取組」が、そして「思い」が、次代につながることを願います。

学生からの感想

学校の探求活動で貧困問題をテーマに取り組みでいくなか解決策の一つ
であるフードバンクに注目しました。実際に携わっている社協に話を聞くこ
とができ、大変参考になりました。



県立加古川東高校1年
探究活動班員のみなさま

居宅介護支援事業所・特定相談支援事業所のご紹介

在宅で生活している要介護者のケアプラン及び要支援者の予防プランの
作成、障がい者のサービス等利用計画の作成などを行っています。ケアプラン
・サービス等利用計画の作成にあたっては、ご本人の意向に沿うよう、また
身体状況・環境などを十分に考慮し、主治医、サービス提供事業所及び市や
地域総合支援センター等の各関係機関と密に連携をとりながら進めています。
お気軽にご相談ください。



問合せ 居宅介護支援事業所 (二見町東二見842-3) ☎949-3330 FAX949-3331

今年度、地域総合支援センターでは、「人生会議(ACP)」について住民のみなさまと考えます。

「人生会議」とは、アドバンス・ケア・プランニング(ACP: Advance Care Planning)の愛称で厚生労働省が進めている取組です。自分の大切にしていることや強み、どのような医療やケアを望んでいるかについて考え、また、自分の信頼する人たちと話し合うことを言います。地域総合支援センターでは、この「人生会議」を通じて、その人がその人らしく最後まで暮らし続けるための取組を行っています。

あさぎり・おおくら総合支援センター

あさぎり・おおくら総合支援センターでは、コロナ禍で「思いがけない急なお別れ」を身近に感じるようになった2年前から、「人生会議(ACP)」の啓発を行っています。令和2年度はケアマネジャーを対象としたオンラインの勉強会、令和3年度からは地域のみなさまとの勉強会を実施いたしました。令和4年度は民生児童委員とケアマネジャーの合同研修会を開催しています。もしもの時の話をすることは、心の負担になる場合もあります。負担感を軽減しつつ、自分事として考えやすい方法として研修会では「もしバナゲーム」を行いました。参加された方から「それぞれ大切にしたいことの違いが分かった」「もしもの時を考えることの大切さが分かった」という感想を聞きました。今後もこの取組を広げていきたいと考えています。



ふたみ総合支援センター

ふたみ総合支援センターでは、高齢になって「子どもにも誰にも迷惑かけたくない」というお声を受けて、終活、人生会議(ACP)について住民のみなさまと考える機会を持ちました。誰にでもある心配事、例えば病院、介護、相続、保険、お墓、お葬式のことなどを事前に考え、準備しておくことなどを話し合いました。その中で「親族と話をしてみる機会になった」「相談してみようと思った」という感想をいただいています。一方で「自分の親は看取ったけど、まだまだイメージがつかない」というご意見もいただき、今後も取組を広げていけるようにセンターも思いを新たにしています。みなさまが住み慣れた二見の町で、楽しく生き生きと暮らしていくためのお手伝いをしたいと考えています。どうぞ、お気軽にご相談ください!



【問合せ】 地域総合支援センター

あさぎり・おおくら ☎915-0091 FAX 915-0092
きんじょう・きぬがわ ☎915-2631 FAX 915-2632
に し あ か し ☎924-9113 FAX 925-2799

お お く ぼ ☎934-8986 FAX 934-8987
う お す み ☎948-5081 FAX 948-5082
ふ た み ☎945-3170 FAX 945-3171

明石市立総合福祉センター・新館からのお知らせ

川崎重工労働組合様より結成50周年の地域貢献事業として
スポーツ・レクリエーション用具を寄贈いただきました!



▲平坦な床でカーリングが楽しめる!
 「フロアカール」

◀白黒のボールを打ち出し競い合う!
 「囲碁ボール」



**スティックでも
 プレイできる**

フロアカールでは「スティック」を使用することで、立ったままや車椅子に座った状態でプレイが楽しめます。



気軽にお越しください!



問合せ 明石市立総合福祉センター新館 ☎927-1125 FAX927-1126

明石市立総合福祉センター・本館からのお知らせ

「地域活動支援センター教室」を知っていますか?
12月は「見学月間」です!

在宅の身体障がい者の方を対象とした、学習や趣味活動の輪を広げる教室を一年を通して開催しています。「教室に興味はあるけど、1年間通うのはちょっと不安…」「家族や友人に勧めたいので、内容を知りたい」というあなた!実際に開催されている教室を見学してみませんか?

12月の開催予定はコチラ

	月	火	水	木	金	土	日
	-	-	-	1	2	3	4
午前	-	-	-	点字	囲碁・オセロ	-	-
午後	-	-	-	パソコン(中級)	-	-	-
	5	6	7	8	9	10	11
午前	料理	手話	生花	折り紙細工	陶芸	-	-
午後	ウクレレ	書道	体操	スポーツ(ポッチャ)	陶芸	-	-
	12	13	14	15	16	17	18
午前	料理	手話	英会話	点字	絵手紙	-	-
午後	短歌	-	編物	パソコン(中級)	-	-	-
	19	20	21	22	23	24	25
午前	-	手話	生花	パソコン(初級)	-	-	-
午後	ウクレレ	写真	体操	童謡・唱歌	-	-	-
	26	27	28	29	30	31	-
午前	-	-	-	休館日			
午後	童謡・唱歌	-	-	休館日			
午前の教室 10時00分~12時00分				午後の教室 13時30分~15時30分			

見学時の申し込み不要 直接会場へお越しください

問合せ 明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX918-5661

あかし社協情報アラカルト

要援護者見守りSOSネットワークへのご協力をお願いします

支援を必要とする要援護者(高齢者や障がい者など)を見守る『要援護者見守りSOSネットワーク』の協力者を募集しています。協力者には要援護者が行方不明になられた際に、行方不明者の情報をメールでお知らせしています。

この協力者は行方不明者の搜索を依頼するものではなく、ご自身の日常生活(買い物や散歩など)の中で「メールに書かれている特徴と似ている…」のように気になる方を見かけた時に声かけしていただき、行方不明者の早期発見・保護にご協力いただくものです。

協力者登録方法 QRコードを読み取り、必要事項を入力して登録してください。

※福祉専門職の方は所定の申請書で登録してください。
※ドメイン指定を設定している方は“@akashi-shakyo.jp”からのメールが届くように設定してください。



スマホ用



フィーチャーフォン用

第14回 あかしボランティアフェスタ開催のお知らせ

どなたでも参加できます!



日時 12月4日(日) 10時00分~15時30分 **場所** 明石市立総合福祉センター

今年度はフェスタの規模を縮小しつつも、ボランティア活動をもっと知ってもらえるような内容を企画しています。お越しいただく方は、駐車場がございませんので公共交通機関をご利用いただき、マスク着用や手指消毒等、新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご協力をお願いいたします。 ※バザー・模擬店の出店はありません。

ボランティア相談

“私らしいボランティアの第一歩”を応援!
あなたの“やってみたい”を丁寧にサポートします。まずはご連絡ください!

★市内3か所で定期相談も行っています! ボランティアサポーター相談窓口

- ▶笑くぼ西明石(コープ西明石2階) 毎月第1金曜日 10時00分~11時30分
- ▶魚住市民センター2階 毎月第2水曜日 13時30分~15時00分
- ▶ふれあいプラザあかし西3階 ボランティア活動室 毎月第3木曜日 13時30分~15時30分



【問合せ】 地域福祉係 ☎924-9105 FAX 924-9109

車いす貸出ステーション



介助が必要な人の外出、病気やけがなどで一時的に車いすが必要な人の生活を支援するため、明石市立総合福祉センターやコミュニティ・センターなどの地域の貸出ステーションで、短期の無料貸出を行っています。新型コロナウイルスワクチンの接種会場までの介助にも、ぜひご利用ください。

・貸出期間: 明石市立総合福祉センター … 3か月
地域の貸出ステーション …… 2週間

【問合せ】 地域事業係
☎924-9105 FAX 924-9109

法律専門相談(要予約)

弁護士・司法書士の法律職が成年後見、財産管理、遺言などの権利擁護に関する相談に応じます(相談時間は45分程度)。

日時

- 毎週木曜日 13時30分~15時30分
- 司法書士…第1・3木曜日
- 弁護士…第2・4木曜日



【問合せ】 明石市後見支援センター
☎924-9151 FAX 924-9134



フードドライブ

コロナ禍の影響などで、厳しい状況におかれたみなさまに食料品を提供しています。ぜひ、ご利用ください!!
◎食料品のご寄付をいただける場合もご連絡ください。

【問合せ】 地域事業係 ☎924-9105 FAX 924-9109

